

協和医科器械株式会社

上場後兼2006年6月期決算説明会

A scenic photograph of Mount Fuji, a snow-capped volcano, rising in the background. In the foreground, there is a body of water, likely Lake Kawaguchi, with several boats and structures visible along the shoreline. The sky is a mix of blue and orange, suggesting a sunset or sunrise.

2006年10月6日

上場日 (2006年9月15日)



1. 会社概要



【会社名】 協和医科器械株式会社

【本社所在地】 静岡県静岡市清水区草薙北3番18号

【設立】 1959年7月

【代表者】 代表取締役社長 池谷保彦

【資本金】 792,400千円

【事業内容】 医療機器の販売及びメンテナンス
介護福祉機器の販売及びレンタル事業

【従業員】 543名 <連結> (2006年6月末現在)

【決算期】 6月末

【支店】 横浜・甲府・沼津・焼津・掛川・浜松・豊橋・名古屋

【営業所】 江東・東京・厚木・岡崎・小牧・日進

【ベネッセレ】 静岡・岡崎・飯田

【グループ会社】 子会社1社 株式会社オズ (持株比率100%)
関連会社1社 株式会社エヌエイチエス静岡 (持株比率34%)

2.沿革



- 1959年 7月 静岡県清水市(現静岡県静岡市)に**協和医科器械株式会社**を設立し医療機器販売事業を開始。静岡県静岡市に**静岡営業所**(現ベネッセレ静岡)を開設。
- 1965年 8月 静岡県沼津市に**沼津営業所**(現沼津支店)を開設。
- 1968年10月 静岡県浜松市に**浜松営業所**(現浜松支店)を開設。
- 1975年 8月 レントゲン及び医用電子部門の販売力を強化するため**精工医科電機株式会社**を吸収合併し、ME事業部を創設して修理及びメンテナンス事業を開始(現技術部門)。
- 1980年 5月 山梨県田富郡に**山梨営業所**(現甲府支店)を開設。
- 1980年 8月 レントゲン及び医用電子部門の専門性と販売力を強化するためME事業部を独立させ静岡県清水市(現静岡県静岡市)に**株式会社協和エムイー**設立。
- 1981年 1月 循環器科・眼科の専門性と販売力を強化するため**株式会社オズ**(現連結子会社・特定子会社、本社：静岡県静岡市)に資本参加。
- 1993年10月 神奈川県横浜市に**横浜営業所**(現横浜支店)を開設。
- 1995年10月 東京都府中市に**西東京営業所**を開設。
- 1995年11月 静岡営業所内において介護福祉事業ショップとして**ベネッセレ静岡**を開設。
- 1997年 8月 愛知県名古屋市に**名古屋南営業所**(現名古屋支店)を開設。
- 1998年12月 愛知県内の販売力強化のため**株式会社ハヤシ**の株式を100%取得。
- 2005年 6月 神奈川県厚木市に**厚木営業所**を開設。
- 2006年 5月 長野県飯田市に**ベネッセレ飯田**を開設。
- 2006年 9月 **ジャスダック証券市場に株式を上場**

3. 事業内容



医療機器販売事業

国内の医療機器メーカー・代理店・商社等(約1,000社)より仕入れた医療機器(備品・消耗品)など約20数万点にも及ぶ商品を国内の病院等医療施設に販売しており、当社グループの基幹事業であります。

その他の事業

(1) 介護福祉機器の販売及びレンタル事業

国内の介護福祉機器メーカー・代理店・商社等より仕入れた介護福祉機器(備品・消耗品)を国内の病院等医療施設及び一般個人に販売しております。また、介護福祉機器の一般個人へのレンタルを行っております。

(2) 医療機器の修理及びメンテナンス事業

当社が病院等医療施設に販売した医療機器の修理及びアフターサービス、病院等医療施設との保守契約に基づく医療機器全般のメンテナンスを行っております。

4. 医療機器販売事業

先端医療機器

画像診断装置 PET、MRI、CT、エコー

内視鏡 ビデオ内視鏡システム、外科内視鏡シ

ステム

各種臨床検査機器

生化学自動分析装置、尿分析装置

眼科 自動視野計、レーシック、フェイコマシーン

カーディオバスキュラー(心臓循環器系)用具

医療用具・備品

消耗品類 注射器、点滴用品、X線フィルム

検査機器 血圧計、顕微鏡、心電図検査機

病院内備品 ベッド、車椅子、薬品棚

手術用機器・手術用具 人工関節等

その他 レセプトコンピュータ、電子カルテ

検査や治療を迅速・正確にするための先端医療機器販売と

注射器などの消耗品から事務機器まで薬品以外のほとんど全てをカバー



5. その他の事業

(1) 介護福祉機器の販売及びレンタル事業 他

救急車搭載医療器械



介護福祉機器(備品・消耗品)



販売・レンタル

介護施設等

一般個人

レンタル件数: 約33,000件

(2) 医療機器の修理及びメンテナンス事業

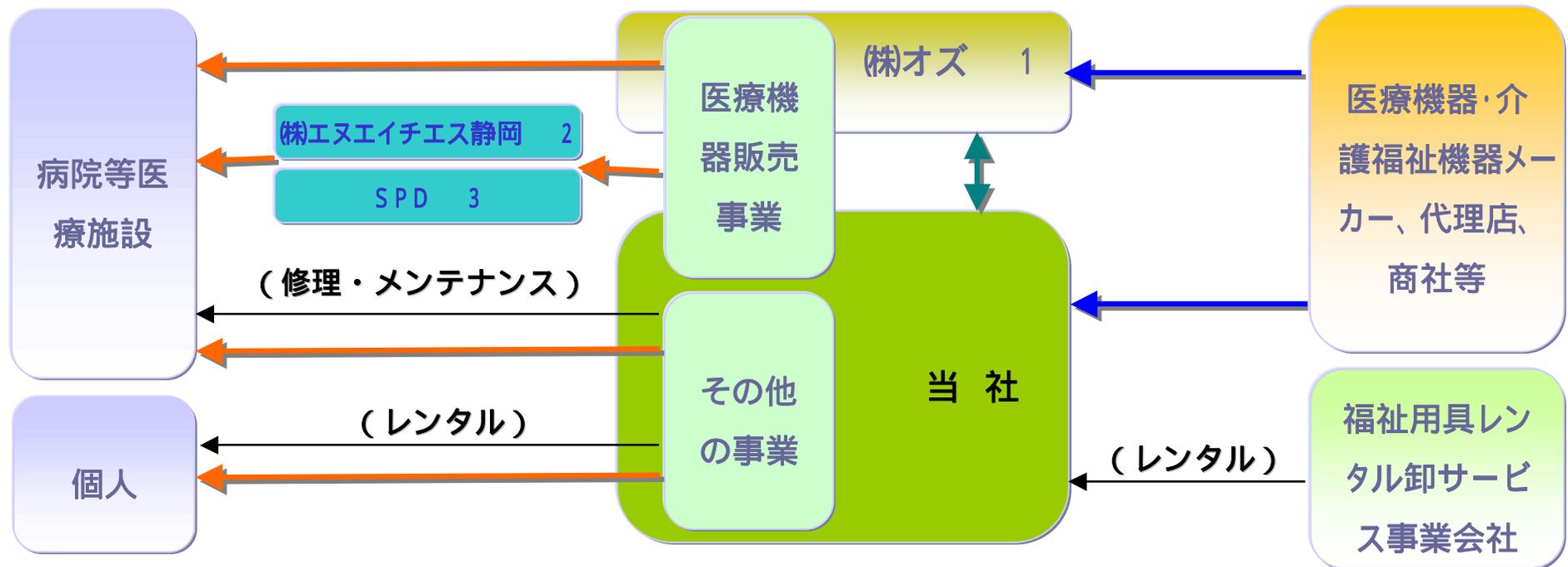
当社が販売した医療機器の修理及びアフターサービスが基本であり、安定収入となっています。

修理及びアフターサービス対象製品: X線診断装置・心電計 等

保守契約施設数: 約250施設



6. 事業系統図



← (商品販売) ← (商品仕入) ↔ (商品仕入・販売)

- 1 (株)オズは連結子会社(100%出資)であり、静岡県内において心臓循環器系の販売事業を行っております。
- 2 (株)エヌエイチエス静岡は持分法非適用の関連会社
- 3 Supply Processing & Distributionの略語で、病院が医療材料の物流管理を外注化し、病院所有の在庫の削減、病院側の物品管理作業の軽減を図るシステムのことであります。SPDの運用は、病院との契約により、医療機器販売会社又は専業の会社が行います。当社グループにおいては(株)エヌエイチエス静岡がSPDの運用を行っております。

売上高

- ・医療機器販売事業

高度先端医療機器の販売増・首都圏地区において新規取引病院の増加により売上高増加

- ・その他事業

介護福祉機器の販売及びレンタルが順調に推移

A E D（自動体外除同期細動器）の販売増、放射線機器の修理の増加により売上

高増加

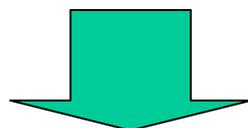
経常利益

- ・医療機器販売事業

利益率の低い大型医療機器の販売増・償還価格の低減により微減となりました

- ・その他事業

競争激化による利益率の低下があったものの増収効果により増益となりました



売上高6.8%増 経常利益1.9%減 当期純利益2.1%増

8. 2006年6月期の概況



16期連続 増収を達成

(単位：百万円、%)

連 結 損 益	05/6期			06/6期			前 期 比
	上 期	下 期	(実績)	上 期	下 期	(実績)	
売 上 高	20,814	24,465	45,279	22,979	25,373	48,353	106.8
営 業 利 益	188	424	613	243	309	553	90.2
経 常 利 益	197	465	663	289	361	650	98.1
当 期 純 利 益	41	260	301	103	205	308	102.1
1株当たり利益 (円 銭)	-	-	1,038.28	-	-	51.19	-

注) 2006年5月31日付で1株につき20株の株式分割を行っております。

9. セグメント別実績



(単位：百万円、%)

セグメント		05/6期	06/6期	前期比
医療機器販売事業	売上高	43,449	46,212	106.3
	先端医療機器	15,185	17,343	114.2
	医療用具・備品	28,264	28,869	102.1
	営業利益	1,519	1,391	91.6
その他の事業	売上高	1,829	2,140	116.9
	営業利益	70	97	136.8

国公立病院向け売上高	16,373	18,582	113.5
私立病院向け売上高	18,106	17,486	96.6
その他	10,801	12,284	113.7

10. 主要仕入先・販売先（当社単体）



（単位：千円、％）

仕入先名	仕入品目	05/6期		06/6期	
		仕入金額	比率	仕入金額	比率
A社	ステント、針付縫合糸、自動吻合器他	3,323,165	8.9	3,156,990	8.0
B社	人工肺、血管手術用カテーテル、シリンジ他	1,753,479	4.7	1,488,428	3.8
C社	不織布、キット他	1,121,699	3.0	1,268,665	3.2
D社	放射線診断機器他	691,415	1.9	1,237,274	3.2
E社	開腹開胸手術関連製品・気管切開チューブ他	1,072,046	2.9	1,120,966	2.9
その他約900社		29,382,725	78.6	30,959,480	78.9
合計		37,344,535	100.0	39,231,805	100.0

仕入・販売先とも分散しており、一得意先の影響が受け難くなっています。

販売先名	販売品目	05/6期		06/6期	
		販売金額	比率	販売金額	比率
F病院	医療用器械・消耗品	1,659,051	3.9	1,654,811	3.7
G病院	医療用消耗品	1,546,531	3.6	1,588,578	3.6
H病院	医療用器械・消耗品	1,108,190	2.6	1,323,865	3.0
I病院	医療用器械・消耗品	963,029	2.3	1,228,623	2.8
J病院	医療用器械・消耗品	848,281	2.0	960,143	2.2
その他約2,100社		36,260,366	85.6	37,481,311	84.7
合計		42,385,469	100.0	44,237,350	100.0

11. 営業エリア



静岡県を中心に1都5県に拠点展開

12. 都県別販売実績



(単位：百万円、%)

	05/6期		06/6期		前期比
	売上高	構成比	売上高	構成比	
静岡県	26,673	58.9	29,108	60.2	109.1
愛知県	8,580	19.0	8,723	18.1	101.6
長野県	236	0.5	210	0.4	88.9
山梨県	2,228	4.9	2,241	4.6	100.6
東京都	1,929	4.3	2,132	4.4	110.5
神奈川県	5,631	12.4	5,936	12.3	105.4
総計	45,279	100.0	48,353	100.0	106.7

貸借対照表分析

(単位：百万円、%)

貸借対照表	05/6期 (実績)	06/6期 (実績)	前期比	コメント
流動資産合計	12,424	13,358	107.5	現預金の増加
固定資産合計	2,578	2,544	98.7	
資産合計	15,003	15,903	106.0	
流動負債合計	11,663	12,716	109.0	支払手形・買掛金の増加 短期借入金の減少
固定負債合計	656	197	30.0	長期借入金の減少
負債合計	12,319	12,913	104.8	
純資産合計	2,683	2,989	111.4	
負債及び純資産合計	15,003	15,903	106.0	

キャッシュフロー



キャッシュフロー分析

(単位：百万円)

キャッシュフロー	05/6期 (実績)	06/6期 (実績)	コメント
営業活動によるCF	1,305	1,758	仕入債務の増加等
投資活動によるCF	584	54	効率的な資金運用
財務活動によるCF	515	779	
現金及び現金同等物の増加額	1,374	1,034	
現金及び現金同等物の期末 残高	1,746	2,780	

今後の展開

14. 課題



当社グループの経営成績及び財政状況等に影響を及ぼす可能性のある事項は以下に記載のとおりであります。当社グループはこれらの課題を認識し、事業活動を行っております。

1. 特定の営業地域への集中
2. 医療費抑制政策の推進 医療構造改革の推進による医療施設の減少
3. 医療機関の経営統合や共同購入の進展
4. 商品の安全性確保の為にIT設備投資費用の拡大

当社グループ営業エリア及び近隣地域における競争力アップ



多様化する医療機関のニーズへの対応

業務効率の改善

国内最大市場である首都圏地域での競争力アップ

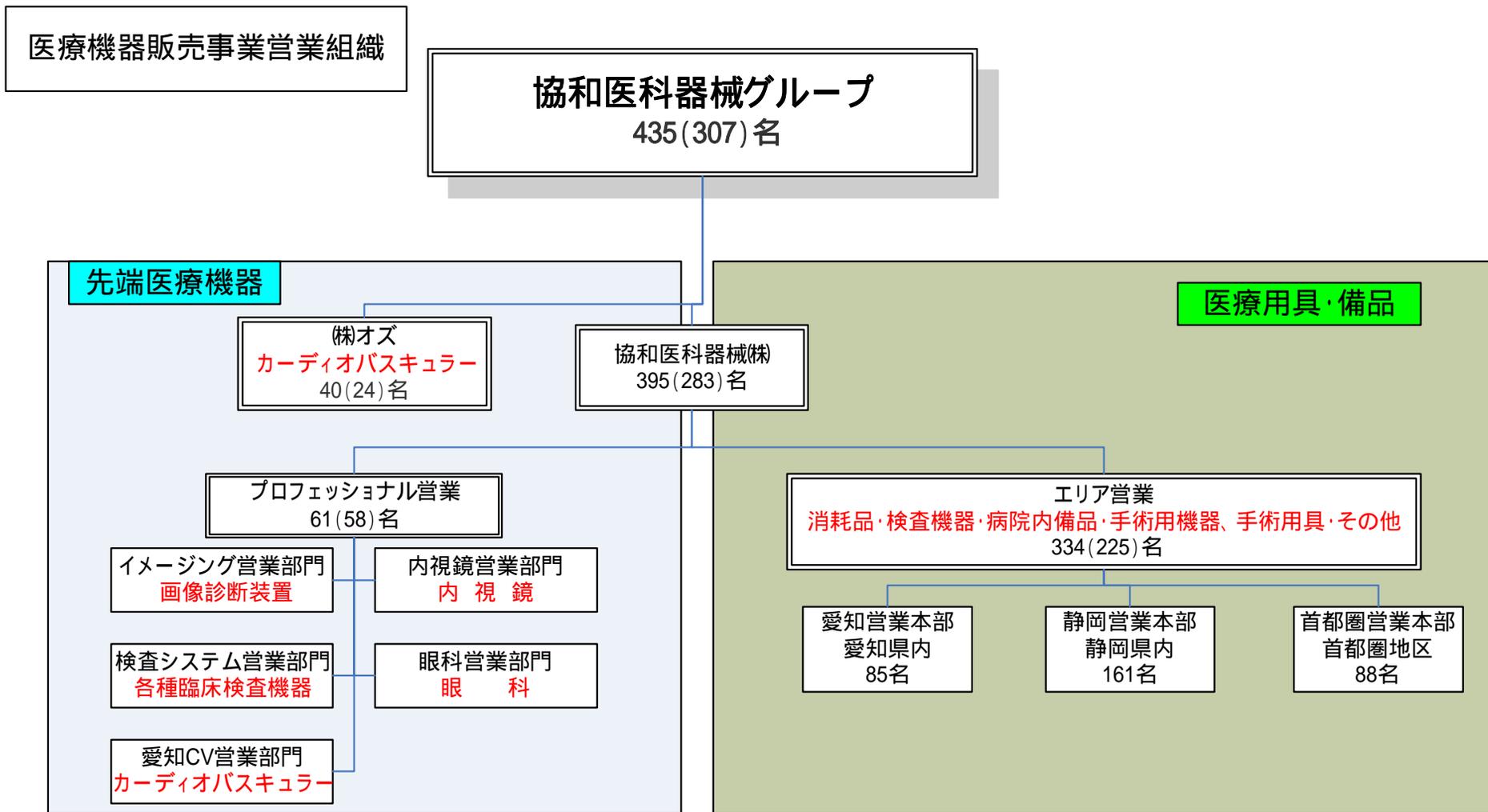
M&Aの推進

16. 首都圏地域での競争力アップ

病院の様々なニーズに対応



17. 医療機器販売事業営業体制



人数の内()内は営業担当者の数です。

最近2年間の医療機器ディーラーの合併等の状況

ディーラー名	年 月	内 容
(株)ムトウ (北海道)	2005年 2006年 3月 2006年 6月 2006年 7月	(株)イー・エイチ・エス・エスへ資本参加子会社化 木内メディックス(山梨県)に資本参加子会社化 子会社(株)五味医療機器と木内メディックス(共に山梨県)を合併し(株)ムトウ山梨を設立 本社機能の一部(営業企画・仕入部門)を東京へ移転
(株)栗原医療器械店 (群馬県)	2006年 5月	イリカ福祉メディカル(株)より営業譲渡
(株)メディセオ・パルタックホールディングス (東京都)	2005年 2005年10月	(株)中川誠光堂が(株)ホスプを合併 (株)中川誠光堂と(株)クラヤ三星堂が合併し(株)メディセオメディカル設立 (株)パルタックと経営統合し、(株)メディセオ・パルタックホールディングスとなる
(株)カワニシホールディングス (岡山県)	2005年 1月 2005年 6月 2006年 1月 2006年 4月 2006年 7月	営業展開の効率化を図るため、(株)カワニシと(有)井上医科器械を合併 日光医科器械(株)(大阪市阿倍野区)の株式を100%取得 ネオス医科(株)(奈良県橿原市)の株式を100%取得 日光医科器械(株)にネオス医科(株)を合併 高塚薬品(株)(岡山市)の株式を100%取得

(当社調べ)

19.2007年6月期 業績予想(連結)



(単位：百万円、%)

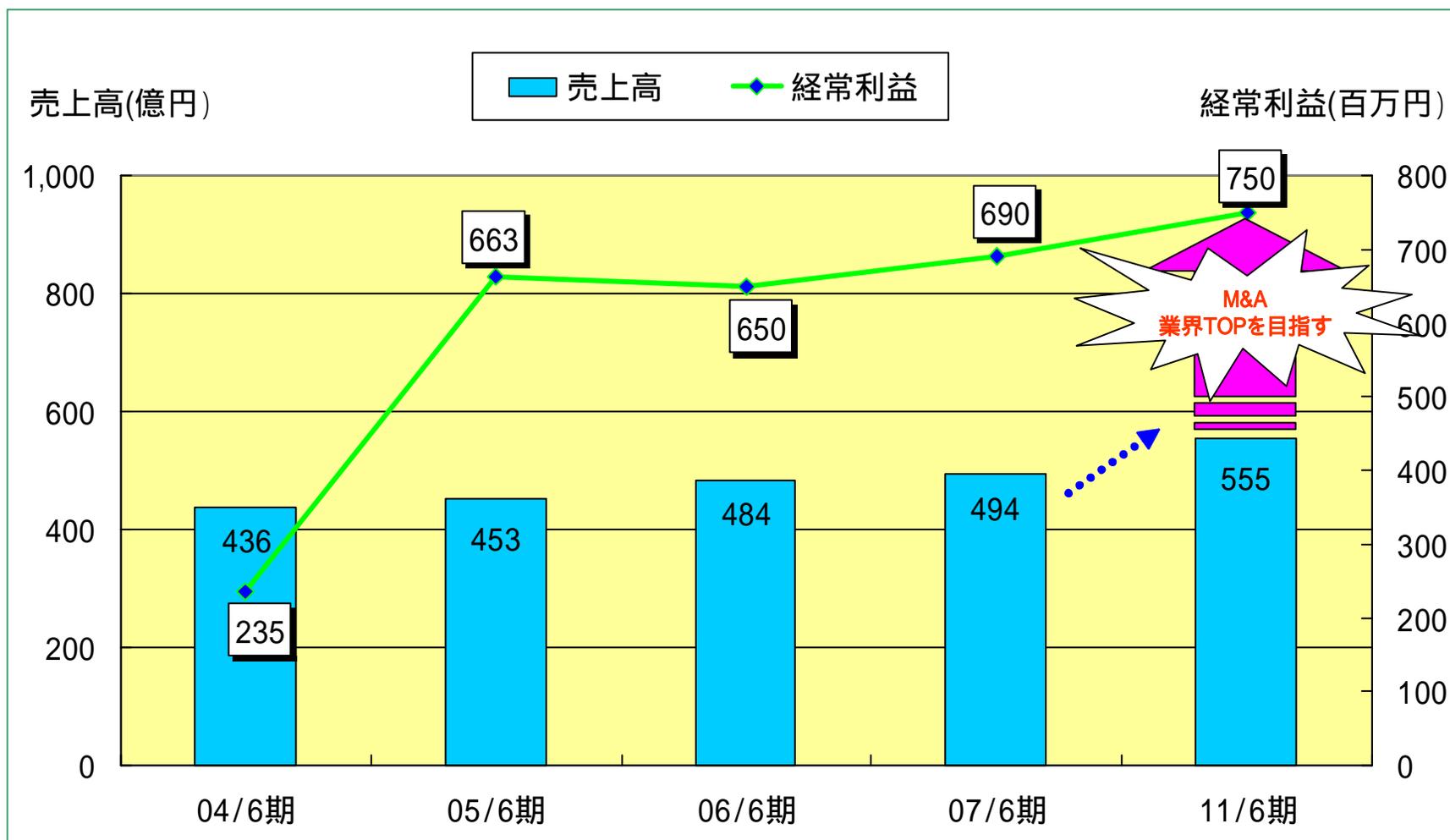
損益		06/6期 (実績)	07/6期		前期比	
			上期	下期		
売上高	医療機器販売事業	46,212	23,804	23,470	47,275	102.2
	その他の事業	2,140	1,009	1,148	2,158	100.8
営業利益		553	284	354	639	115.5
経常利益		650	291	399	690	106.1
当期純利益		308	150	223	373	121.1
売上高営業利益率		1.1	1.1	1.4	1.3	-

達成のためのポイント:

- ・ 償還価格引下げによる売上総利益率の低下を最小に抑えるために大量購買による価格交渉等で仕入価格の削減を図る
- ・ 高度先端医療機器等の器械備品の案件を確実に成約に結びつける
- ・ 首都圏・愛知県の新規顧客に対し営業努力により販売増加を図る

20. 中期業績目標(連結)

+ アルファはM&Aの成否次第



21. 問合せ先



I R

担当役員 代表取締役社長 池谷 保彦
事務担当部署 経營業務支援室

情報開示

担当役員 取締役経営管理本部長 佐野 良直
事務担当部署 経営企画部門

T E L : 0 5 4 3 - 4 5 - 8 1 4 4

F A X : 0 5 4 3 - 4 9 - 2 0 2 1

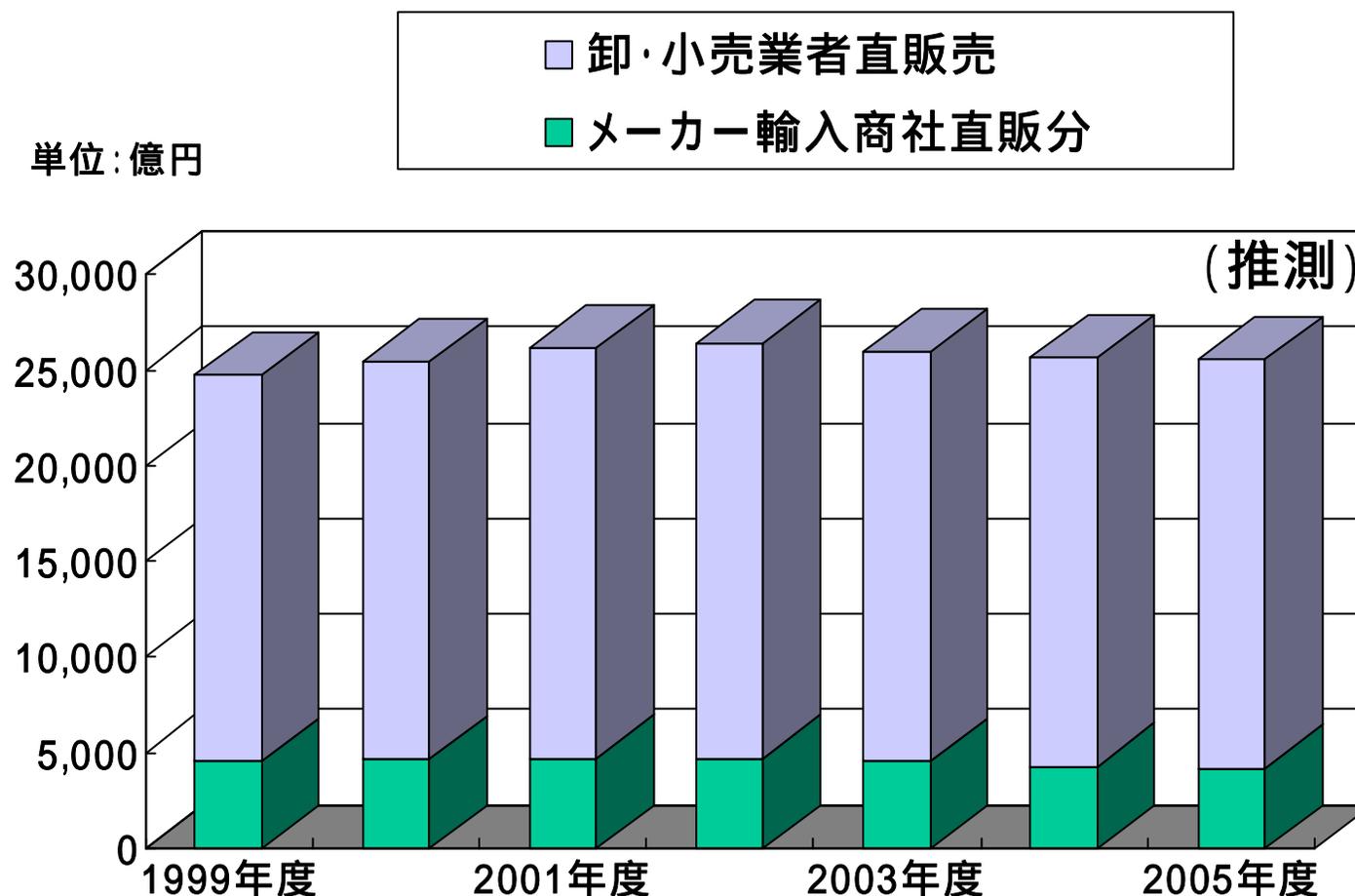
メ - ル : ir_k@kyowaika.co.jp

U R L : <http://www.kyowaika.jp/>

補足資料

22. 業界環境

医療機器・用品の末端マーケットサイズの推移



出所)「医療機器・用品年鑑2006年度版市場分析編」(株)オールアンドディ発行より

最新の医療行政の経過と医療制度改革についての説明

2003年 4月 被保険者3割負担

特定機能病院・包括医療スタート

2004年 4月 診療報酬 1%改定

国立大学・独立行政法人化

2005年 4月 薬事法改正

2006年 4月 診療報酬 3.16%改定

出所)「医療機器・用品年鑑2006年度版市場分析編」(株)オールアンドディ発行より

業界順位(専業ディーラー別)

(単位: %)

順位	神奈川県		静岡県		愛知県	
	社名	シェア	社名	シェア	社名	シェア
1	メディセオメディカル	6.7	当社	27.5	八神製作所	24.4
2	ソルブ	5.1	八神製作所	10.3	当社	5.2
3	サンメディックス	4.4	オズ	5.1	三輪器械	4.7
4	望星サイエンス	4.1	いわしや錦織医科器械	3.3	エッチエスメディカル	2.6
5	八神製作所	3.3	東西医用器	3.0	名古屋医理科商会	2.6
6	当社	3.2	コニカミノルタメディカル	2.9	コニカミノルタメディカル	2.2
7	東和医科器械	3.2	メディカルプロジェクト	2.7	ワキタ商会	2.0
8	コニカミノルタメディカル	2.6	アクセス	2.7	リイツメディカル	1.9
9	ウイン・インターナショナル	2.6	西村医療器	2.6	加藤器械店	1.6
10	サンライフ	2.5	ワールドメディカルサプライ	2.5	トゥルムホッホメディテック	1.3

出所)「医療機器・用品年鑑2006年度版市場分析編」(株)オールアンドディ発行より

23. 業績推移

開示していないため記載できません。



決算年月	03/6期 単体	04/6期		05/6期		06/6期		07/6期 (予想)	
		単体	連結	単体	連結	単体	連結	単体	連結
売上高(百万円)	40,278	40,692	43,635	42,385	45,279	44,237	48,353	45,336	49,434
売上総利益(百万円)	4,723	4,604	5,137	5,051	5,587	4,951	5,610		
営業利益(百万円)	244	57	193	384	613	250	553		
経常利益(百万円)	252	132	235	461	663	391	650	453	690
当期純利益(百万円)	51	9	50	142	301	179	308	233	373
一株当たり純資産額(円)	10,445	6,576	8,321	6,779	8,873	370	496		
一株当たり当期純利益(円)	497	40	218	508	1,038	29	51	29	47
従業員数(名)	443	474	495	477	511	503	543		
有利子負債(百万円)	2,244	1,845	1,845	1,288	1,288	554	554		
経常利益率(%)	0.6	0.3	0.5	1.1	1.5	0.9	1.3	1.0	1.4
自己資本比率(%)	10.2	14.0	16.5	14.9	17.9	15.4	18.8		

配当政策

利益配分につきましては、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部保留を確保しつつ、業績等を勘案して利益還元を図ってまいります。

24. 経営理念 & 上場目的



経営理念

医療器械の販売を通じ地域医療の向上に貢献し
事業の限りなき発展と共に社員の福祉向上を目的とする

上場目的

知名度アップによる競争力強化
財務体質及び資金調達力の強化（M & A、業務提携などの促進）
優秀な人材の確保と従業員の勤務意欲の向上

25. 当社開発在庫管理システム



当社開発在庫管理システム(MSC@在庫管理)の特徴

機能	特徴
インターネット型ASPサービス	初期投資コストの低減
商品マスターの配信	マスター登録の削減
適正在庫維持機能	在庫量の削減
自動在庫補充	ネット調達との連携
トレーサビリティ記録(患者別消費管理)	義務化への対応

26. 病院経営セミナー実績例



病院経営セミナー実績

2006年2月	演 題	【平成18年診療報酬改定にむけて】 【電子カルテ導入と病院経営】
	講 師	(株)MRC代表取締役 石上氏 (株)メディカルクリエイト・パートナー 高橋氏
	場 所	静岡県産業経済会館（静岡県静岡市）
	参加人数	77名

2006年5月	演 題	【品質管理 成否の分かれ目】 【リスクマネジメントと経営学の考え方】
	講 師	(株)メディカルクリエイト代表取締役社長 堤氏 多摩大学医療リスクマネジメント教授 真野氏
	場 所	パシフィコ横浜（神奈川県横浜市）
	参加人数	53名